

苫小牧西小学校 学校便り No.4 令和 4年6月28日 http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/nisi/

西小の合言葉

早寝 早起き 朝ごはん 笑顔で挨拶

学校教育目標 〇剛く(ひとりだちの心) 〇正しく(めあてに向かう心) 〇優しく(思いやる心)

変わっていくもの、変わらないもの

6月4日(土)、3年ぶりに全校そろっての運動会を開催いたしました。当日は、 抜けるような青空。運動会日和となりました。コロナ対策として種目・競技数を限定 し、入場人数の制限、場所取りをせずに立ち見とさせていただきましたので、かつて の運動会に比べると物足りなさを感じた方もいらっしゃったかと思います。しかし、 子供たちが一生懸命走り、踊り、頑張る様子を、そして、キラキラ光る笑顔を保護者 の皆様にご覧いただくことができ、本当によかったと思います。長時間立っての応援 となりご不便をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度はこのような形で運動会を行いましたが、来年は…というと、まだ明 言することはできません。ワクチン接種が進み、12歳未満の子供たちへの接種も始 まっていますが、従来はかかりにくいと言われていた子供にも感染が広がるなど、ま だ安心とは言えない状況です。「もう、コロナ前の生活には戻れないのではないか」 という話も耳にします。実際には、その時になってみなければわからないことですが、 必然に迫られ変革が起こっていくことは、歴史上よくあることです。例えば、江戸時 代までは、日本人は着物が日常着でしたが、今では卒業式や成人式、結婚式など特別 の機会以外、ほぼ着用しません。洋服は、明治維新以降に男性や一部の上流階級の女 性に広まり始め、次第に成人男性の外出着は洋服が普通となります。大正時代には、 女学生や職業婦人にも洋装が流行りますが、まだ女性や子供の多くは着物を着ていま した。色々な文献を調べてみると、女性が洋服主流に変わるきっかけは、戦中のモン ペだという説がありました。明治期の西洋化政策や昭和初期の戦時下、半ば強制的に 着物から洋服に変わることを余儀なくされたことが、機能性やコストなどから「普通」 に変わっていったものと考えられます。

このコロナ禍でもたらされた様々な変化も、アフターコロナの時代には「普通」に なっていくのかもしれません。伝統や「古くてもよいもの」を大切にしつつ、子供た ちにとって最善は何かを見極めていきたいと思います。

令和4年6月 苫小牧西小学校長 大塚 志保

運動会で盛り上がった6月を 「TELL Windows 2022」 あらためて振り返りましょう 金力で!

↑低学年のダンス。これに呼応 して6年生が**心を一つに**反応↓

児童会が作成した運動会のテーマ そして、3年ぶりに児童会役員が 勢ぞろいした開会式…感無量!

心を一つに 全力で! 挑んだ ↑大玉転がしとハリケーン↓

「自ら学び、考えて、 行動する力」を育てる ために!西小学校では 授業改善を積極的に進 めているところです。

みんなで**心を一つに 全力で!** 取り組んだ「チーム★すみ・たん」

7月の行事予定

*外出時の合言葉~「どこへ だれと 何をしに いつ帰るのか」

1日(金)		16日(土)	
2日(土)		17日(日)	
3日(日)		18日(月)	海の日
4日 (月)	参観日(中学年5校時) A 日課 いじめ子どもサミット(児童2名参加)	19日(火)	食の指導(3 年/5 年) 児童会 家庭学習チェック週間-25 日まで
5日(火)	参観日(たんぽぽ3校時/すみれ5校時) A日課	20日(水)	体力づくり フッ化物先口
6日(水)	参観日(高学年5校時) A 日課 こころの授業(3年) 体力づくり フッ化物先口開始 PTA 役員会	21日(木)	eネットキャラバン 3-6 年 クラブ
7日(木)	参観日(低学年5校時) A 日課	22 日 (金)	ウポポイ見学(4年) 防犯教室 校区内巡視 食の指導1年
8日(金)	保護者アンケート配信(さくら連絡網)	23 日 (土)	
9日(土)		24日(日)	
10日(日)		25日(月)	人権教室(4年)
11日(月)		26 日 (火)	クラブ最終
12日(火)	クラブ	27日(水)	期末清掃(特別日課)
13日(水)	宿泊学習(5年)	28日(木)	終業式(5時間日課/給食あり)
14日(木)	宿泊学習(5年)	29日(金)	夏季休業~8/24まで
15日(金)	疲労回復日(5年)	30日(土)	
★参観日は	は、各家庭 名までの参観となります。	31日(日)	